

2021 年度第 1 回 JSSR 指導医制度委員会議事録

日時：2021 年 7 月 7 日 18:00～19:00

Zoom にて開催

参加者：相澤 俊峰、伊藤 康夫、酒井 紀典、佐藤 公昭、竹林 庸雄、
田中 信弘（担当理事）、出村 諭、平井 高志、星野 雅俊（あいうえお順、敬称略）

事務局：橋本 顕二

欠席者：筑田 博隆、宮崎 正志、渡邊 航太

議題

1. 委員長挨拶 相澤 俊峰
2. 担当理事挨拶 田中 信弘先生
3. 委員自己紹介
4. 審議事項
 - 1) 2021 年度の指導医新規申請、継続申請について
 - 昨年度はコロナの感染拡大のため継続受付が不可だった。そのため、今年度は継続申請が合計 850 名、新規申請 100 名程度が見込まれる。例年に比べ、委員 1 人あたりの審査件数が増える。
 - 審査の振り分けは事務局一任。審査員と同門の申請者の審査は避けるようにする。
 - 書類は申請者ごとにまとめて、委員にデジタルデータとして配布する。方法については事務局で検討するが、個人情報であるため取扱いには十分に注意する。
 - 日程は以下の通り
 - 「継続申請」
 - 7 月 1 日～31 日:継続申請の受付期間
 - 申請を失念している会員のために、7 月 31 日までに WEB 申請していない対象者には事務局からリマインドメールを出すことを事務局で検討する。
 - 8 月 15 日頃：最終的な締め切り
 - 8 月 1 日～31 日:申請が終了した会員について、順次事務局から継続申請の書類不備督促・再提出依頼
 - 9 月 1 日～10 月末:事務局から各委員へ審査データを送信 継続申請の審査実施
 - 11 月 1 日～30 日:内容の不備等がある申請者には事務局から書類再提出依頼し再審査
 - 「新規申請」
 - 9 月 1 日～30 日:新規申請の受付期間
 - 10 月 1 日～31 日:事務局から新規申請の書類不備督促・再提出依頼 評議員審査実施
 - 11 月 1 日～11 月 30 日:事務局から各委員へ審査データを送信 新規申請の審査実施。内容の不備等がある申請者には事務局から書類再提出依頼し再審査
 - 「継続申請」、「新規申請」とも各委員が担当分の審査を行い、最終的に問

題のある申請者に関しては、12月に委員会を事務局で開催し、委員全員で審議する。

2) 専門医、指導医のちがいについて

- 現在、学会が認定する脊椎関係の専門医は日整会の認定脊椎脊髄病医、JSSRの脊椎脊髄外科指導医とJSSR+日本脊髄外科学会が認定する脊椎脊髄外科専門医の3つがある。この違いが明確ではなく、医師ばかりでなく患者も混乱しているのが現状。
- 日整会の認定脊椎脊髄病医は、JSSRの脊椎脊髄外科指導医の申請要件から外してはどうか？➡要検討
- 日整会の認定脊椎脊髄病医は脊椎内視鏡技術認定医の申請要件にもなっており、この扱いは日整会の案件となる。
- 各専門医・指導医の定義についてJSSRの理事会で検討して頂き、HPなどで周知してもらうよう、田中理事から提案して頂く。

ほかには特に議題はなく、19:00に2020年度第1回JSSR指導医制度委員会を終了した。

文責：相澤俊峰